



笑顔と夢を
未来につなぐまち

広報おけと

KETO

2023

11



人と、木と、おけと

9/23 第38回もって馬力だすべえ祭



いも玉ねぎ袋詰め放題



馬力うどん早食い大会



多くの来場者で賑わう焼肉広場



お待ちかねのもちまき

9/25 試験圃場(ぶどう園)の収穫作業



手際よくぶどうを収穫する職員

ひとまち おけと

10/12 こどもセンターどんぐり菜園収穫



JAきたみらい青年部南支部とじゃがいもなどを収穫

9/26 置戸中学校芸術鑑賞



KINGPROIによるダンスショー&ダンス体験



陸上自衛隊との災害救助演習を実施

9月20日、置戸高校2年生と置戸中学校2年生を対象に自衛隊の協力のもと、1日防災学習が実施されました。災害救助など自衛隊の活動についての講話後、災害救助用ゴムボートへの乗り込み支援、患者等発生時の処置方法、装輪装甲車の体感搭乗と破壊構造物搜索器体験の3つのプログラムが行われ、災害現場での要支援者の救助方法などを学びました。



置戸小学校5年生、森の学習

森林に親しみ、林業を体験する取り組みとして、置戸小学校5年生を対象とした「森の学習」が9月21日に行われました。児童たちは午前中、春日地区の風穴で森のビンゴカードに書かれた植物などを探しながら、目的地のガレ場を目指しました。午後からは、南ヶ丘公園奥の道有林でアカエゾマツの枝打ち体験を行い、木の育て方や森づくりについて学びました。



置戸中学校2年生、職場体験学習

置戸中学校2年生が9月21日からの2日間、おけと勝山温泉ゆうゆやこどもセンターどんぐりなど町内5つの事業所でさまざまな仕事を体験する職場体験学習を行いました。この学習は、総合的な学習の時間に「キャリア教育」として行っているものです。生徒は体験を通して自分の将来を考え、社会で働くことの意義や喜び、仕事の大変さを知る貴重な機会となりました。



おけとウルトラパークゴルフ大会開催

第24回おけとウルトラパークゴルフ大会が9月30日、10月1日の2日間、おけとパークゴルフ場で開催され、内閣総理大臣賞などの獲得を目指し、全道各地から64人が出場しました。一般の部は山崎和彦さん(北見市)、女子の部は田子薫さん(北見市)、シニア男子の部は大澤義信さん(北見市)がそれぞれ優勝し、町外からの出場選手が各部門の首位となりました。

「介護予防・日常生活圏域二ーズ調査」 から見える置戸町の状況

置戸町において、2024年度からの3年を1期とした「高齢者保健福祉計画・第9期介護保険事業計画」の策定に向けて現在、検討を進めているところです。

この計画では高齢者が可能な限り住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けられるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が地域で一体的に提供される体制（地域包括ケアシステム）を整えていくことを目指しています。

計画の基礎資料とするため町では地域の現状把握のための各種調査等を行ってきました。

今回は「介護予防・日常生活圏域二ーズ調査」から見える置戸町の状況についていくつかご紹介します。

調査の概要

この調査は要介護状態になる前の高齢者のリスクや社会参加状況を把握することで地域診断に活用し、地域の抱える課題を特定することを目的としています。

町内にお住まいの65歳以上の方のうち無作為抽出した600人を対象に、今年2月に郵送で調査しました。

■回収結果

○配布数：600人

○回答人数：399人【男性（39.1%）女性（60.2%）】【前期高齢者（46.9%）後期高齢者（52.1%）】

○回収率：66.5%

調査結果（抜粋）

■家族構成

家族構成、介護・介助の状況の設問のなかで夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）が**41.9%**と最も多く、次に一人暮らしが**24.8%**でした。

また、介護・介助は必要ないと回答する方は**84.5%**でした。しかし、今後何らかの理由で介護・介助が必要になった時の老老介護や一人暮らしの方の暮らしをどう支えるかは課題です。

■昨年と比べて外出の回数が減っているか

	とても減っている	減っている	あまり減っていない	減っていない
2017年調査	3.4%	21.6%	31.9%	40.9%
2020年調査	7.4%	32.0%	30.7%	26.8%
2022年調査	3.8%	34.8%	29.1%	28.8%

前回調査は2020年6月に実施されましたが、新型コロナウイルス感染症が国内でも確認され緊急事態宣言が発出される等、外出等には非常に慎重な中での調査となりました。そうした中での前回調査では、「とても減っている」は**7.4%**、「減っている」は**32.0%**に対し、今回調査は「とても減っている」は**3.8%**、「減っている」は**34.8%**でした。

今回、外出が「とても減っている」はコロナ流行以前と同程度の割合に戻っていますが、外出が「減っている」は前々回よりも前回、そして前回よりも今回と徐々に増えてきていることがわかりました。

■この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか

	0人	1～2人	3～5人	6～9人	10人以上
2017年調査	6.4%	19.7%	25.9%	11.6%	31.7%
2020年調査	6.8%	24.8%	28.3%	12.9%	22.0%
2022年調査	8.5%	23.8%	28.6%	12.8%	21.3%

前回調査に続き今回も「3～5人」の**28.6%**が最も多く、「1～2人」、「10人以上」、「6～9人」、「0人」と続く同様の傾向でしたが、前々回調査は「10人以上」が**31.7%**で最も多く「3～5人」「1～2人」「6～9人」「0人」との結果でした。

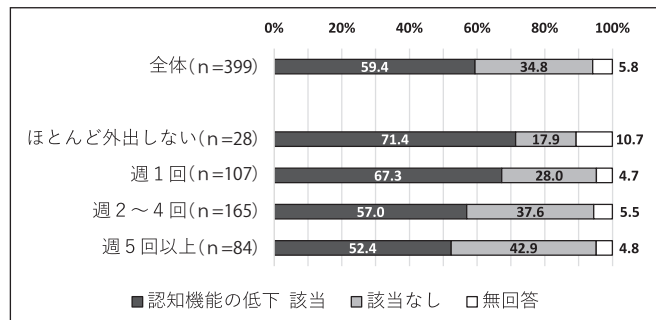
1か月の間に会っている人の数がコロナ流行以前よりも減ってきていることがわかりました。

■認知機能の低下リスク該当者クロス集計

今回調査で認知機能低下の危険性があると判定された方は**59.4%**と高い数字が出ました。

この認知機能低下の危険性の有無について他の調査項目とクロス集計をしたところ、外出と相関関係があることがわかりました。

外出頻度が低い人、外出の回数が減っている人ほど認知機能の低下の危険性があると判定される方が多くいました。



■暮らし続けていくために必要、さらなる充実が必要だと思うサービス等について

除雪・除草等外回りのことが**49.1%**と最も多く、次いで療養場所の充実、移送サービス、在宅医療の充実等と続きますが、配食や調理、掃除・洗濯、買い物、ゴミ出し等、日常生活全般の支援が必要との回答が前回調査よりも多く、日常生活の支援を求める声が増えてきていることがうかがえます。

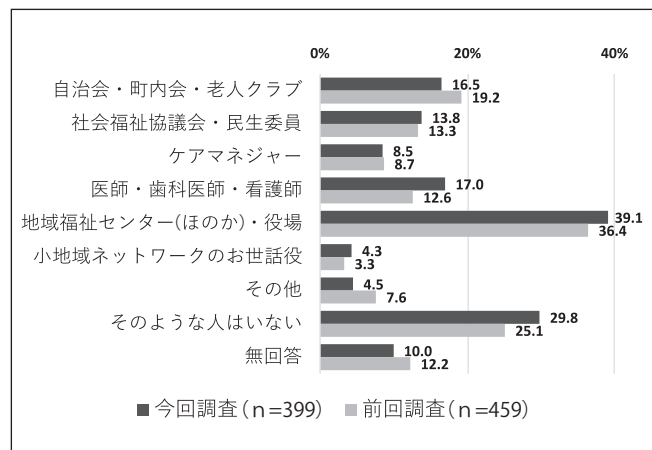
この項目では「困ったときに助け合える地域の協力体制づくり」が唯一前回よりも下がりました。

■家族や友人・知人以外で相談する人、お手伝いしてくれる人はだれか

「役場・地域福祉センター」、「そのような人はいない」と回答した方ともに前回よりも増えていました。

地区別にみると老人クラブや自治会活動等地域での集まりへの参加が多い地区は自治会や老人クラブに相談するとの回答が多く、世帯構成では一人暮らしや高齢者のみの世帯が多い地区ではそのような人はいないとの回答が多い傾向がみられました。

今後、さらなる充実が必要なものとして「困ったときに助け合える地域の協力体制づくり」が下がったのは地域のつながりが希薄になってきているためかもしれません。



今回の調査からはコロナ禍における自粛生活の長期化による影響から外出や人との交流が減り、地域のつながりも弱まってきているのではないかとみています。

こうした影響を受ける中で、地域包括ケアシステムの構築に向けての取組について介護保険事業計画策定等委員会では検討を進めていきます。

※今回の調査結果は置戸町のホームページに掲載しています。

令和5年度上半期予算執行状況をお知らせします

令和5年度上半期（4月1日から9月30日まで）の収入と支出の執行状況をお知らせします。

※歳出の支出済額には支出を終えたものを掲載していますので、現在、進行中の事業は含まれていません。



一般会計歳入歳出の状況

〈歳入〉

区 分	予算現額	収入済額	収入率
町税	3億1,352万円	1億7,947万円	57.2%
地方譲与税	9,454万円	3,185万円	33.7%
地方交付税	27億6,684万円	19億1,972万円	69.4%
分担金及び負担金	3,892万円	1,618万円	41.6%
国庫・道支出金	5億2,321万円	8,410万円	16.1%
町債	2億7,740万円	0万円	0.0%
諸収入	1億2,773万円	1,179万円	9.2%
その他	6億8,689万円	1億5,771万円	23.0%
合 計	48億2,905万円	24億82万円	49.7%

町税の内訳

税 目	予算現額	収入済額
町民税	1億3,371万円	5,436万円
固定資産税	1億5,000万円	1億602万円
軽自動車税	1,041万円	1,016万円
町たばこ税	1,300万円	572万円
入湯税	640万円	321万円
合 計	3億1,352万円	1億7,947万円

〈歳出〉

区 分	予算現額	支出済額	執行率
総務費	3億8,119万円	1億4,485万円	38.0%
民生費	9億6,550万円	4億4,355万円	45.9%
衛生費	4億7,941万円	1億1,468万円	23.9%
農林水産業費	4億6,193万円	1億4,383万円	31.1%
土木費	4億2,605万円	6,955万円	16.3%
消防費	2億2,269万円	8,667万円	38.9%
教育費	5億1,779万円	1億8,058万円	34.9%
公債費	5億6,419万円	2億8,533万円	50.6%
給与費	6億2,012万円	2億7,035万円	43.6%
その他	1億9,018万円	8,704万円	45.8%
合 計	48億2,905万円	18億2,643万円	37.8%



脱炭素化に向けた取り組みとして、公用車に電気自動車を導入

特別会計・事業会計歳入歳出の状況

会計区分	予算現額	歳 入		歳 出	
		収入済額	収入率	支出済額	執行率
国民健康保険特別会計	4億6,320万円	1億5,222万円	32.9%	1億6,228万円	35.0%
後期高齢者医療特別会計	6,090万円	1,790万円	29.4%	1,845万円	30.3%
介護保険事業特別会計	3億6,828万円	1億6,906万円	45.9%	1億2,668万円	34.4%
介護サービス事業特別会計	1,650万円	156万円	9.5%	572万円	34.7%
簡易水道事業会計	4億2,983万円	5,120万円	11.9%	1億6,310万円	37.9%
下水道事業会計	3億1,297万円	2,244万円	7.2%	8,612万円	27.5%

地域おこし協力隊活動日誌 \ 羊毛サウナハットづくり /

地域おこし協力隊員 青木 ゆめの

みなさんこんにちは。地域おこし協力隊の青木です。11月に入りだんだん寒くなってきましたね。窓にテントウムシがたくさん増えてきましたが、テントウムシは小さく1匹だけでは寒くて越冬できないので、暖かいところに集団で集まって暖かさを保とうとしているそうです。人間も冬支度を始める時期ですね！

9月に中央公民館でサウナハットづくりを行いました。羊毛自体も町民の方がいろんな色で染めてくださったもので、自分だけのお気に入りのものができたのではないかと思います。羊毛には髪の毛と同じキューティクルがあり、毛同士の繊維が絡み合うことでくっつきます。織

維同士を緩めるためにぬるま湯を使い固め、石鹼水を使いゴシゴシ洗い、形を整えていきます。参加したみなさんはとても上手で内側と外側の色を変えたり、飾りの色を加えたりと自分では思いつかない色味が素敵でした。

サウナで帽子をかぶる理由は、頭皮が熱くなるため、のぼせ防止と髪の毛の乾燥によるダメージを防ぐためでもあります。おけと勝山温泉ゆうゆでは置戸のカラマツやトドマツ、アカエゾマツを使った香りのロウリュ（熱したサウナストーンに水やアロマ水などをかけてサウナ内に蒸気を発生させること）も行っていますので、寒い冬はどうぞお越してください。



まちづくり月記

置戸町長 深川 正美

煙突からの白煙がのぼる霜月、冷たい雨が夏の猛暑の記憶を忘れさせ、西方に白い帽子をかぶったクマネシリを望むと、「冬が来る」と心の準備をする季節になりました。

先月はイベントなどが目白押しで、町内外から多くの方が参加されていました。笑顔が溢れている姿にこれが置戸だなとうれしい気持ちになり、運営されている方の一生懸命に汗を流す姿に感謝の気持ちが込み上げます。

ウルトラパークゴルフ大会は今年で二十四回を数えました。内閣総理大臣賞をはじめ文部科学大臣賞などを目指し、全道から腕に覚えのある猛者が集まり、難コースを二日間て回る歴史ある大会です。全盛期は五〇〇名もの参加がありました。近年は一〇〇名に届きません。高齢化やプレーヤー人口の減少も一因ですが、「敷居が高い」と敬遠する方も少なくありません。私も開会式までは密かに入賞と意気込んでいましたが、二年連続の最下位でした。「参加することに意義がある」と自分自身を慰めながらも、「練習して来年こそ」と秋晴れの中の表彰式となりました。

長年、スポーツ振興や議員として町政発展にご尽力いただいた故竹内雅俊。パークゴルフ協会長が八月にご逝去されました。町外参加者からも「いつもお世話になった」と言われ、竹内さんがどこかで見守っていると青空に感謝とご冥福を祈り、大会を無事終了しました。

来年は多くの町内パークゴルフファーが参加され、優勝杯のペナントに名を刻んでいただければと、間もなくクロウズするパークゴルフ場で必死に練習をした秋の日でした。

わが家の アイドル



かいせい ●5歳0カ月
遠藤 開惺くん ●川南
遠藤 泰斗さん・恵理さんのお子さん

野球選手になりたい!

3人兄弟の開惺くん。お家では、お兄ちゃんと弟と一緒に鬼ごっこをして遊びます。体を動かすことが大好きで、鉄棒の逆上がりはすぐできるようになりました。スキー教室に行くことを今から楽しみにしているようで、「早くスキーを滑りたい」と話してくれました。好きな食べ物は納豆、魚。納豆は毎日食べるほど大好きです。苦手な食べ物はきゅうり、なすび。お誕生日には、恐竜図鑑パソコンをもらいました。将来の夢は、大谷翔平選手みたいな野球選手になること。そんな開惺くんのことをお母さんは「元気にのびのびと人に優しい子に育ててほしいです」と、愛息子の成長を温かく見守っています。

人事異動

10月1日付の置戸町職員の人事異動等をお知らせします。

●新採用



たかはし さき
高橋 沙季さん
総務課総務係

【出身は】北見市
【趣味は】カラオケ、ゲーム
【皆さんへ一言】町民の皆さんのために、明るく頑張っていきたいと思いま

すので、よろしくお願ひします。

●人事異動 ※（ ）内は異動前

■総務課

▷管財係長兼防災係長 佐藤 典幸（施設整備課管理係主査兼水道管理係主査兼維持係主査）

■施設整備課

▷管理係主任兼水道管理係主任兼維持係主任 渡辺 満（総務課管財係長兼防災係長）

今晚つくれる! 食改さんの かんたんレシピ



かぼちゃと豆乳
のキツシユ

1人分 111kcal 食塩相当量0.7g

□材料（4人分）

かぼちゃ160g、玉ねぎ100g、しめじ25g、ベーコン20g、塩1g、A（卵1個、調整豆乳100cc、

コンソメ顆粒小さじ1/2）、ピザ用チーズ20g、こしょう少々

□作り方

- ①かぼちゃは一口大、玉ねぎはスライス、ベーコンは細切りにする。しめじは小房に分ける。
- ②卵を溶き、Aを混ぜる。
- ③フライパンを中火にかけ、ベーコンを炒める。油が出てきたら玉ねぎと塩を入れ、玉ねぎがしんなりするまで炒める。かぼちゃを加えさっと混ぜ、フタをして弱火にする。
- ④かぼちゃがやわらかくなったら、しめじ・②・ピザ用チーズ・こしょうをかけ、フタをして10分蒸し焼きにする。

□ワンポイント

冷めても美味しいのでお弁当にも向いています。

皆さまのご意見、アイデアをお聞かせください

『町長への手紙』

町長への手紙は、町民の皆さまの率直なご意見を伺い、町政に反映しようとするものです。

町政に対するご要望やアイデアなど、お気軽にお寄せください。
お寄せいただいたお手紙は、すべて町長が拝見し、必要に応じて回答を差し上げるとともに、今後の町政運営の参考とさせていただきます。

(お寄せいただいたご意見等は、プライバシーに配慮し、内容の要旨のみを広報紙等で公開させていただく場合があります。)

なお、以下の内容については回答を行いませんので、投稿はご遠慮ください。

- ① 個人的な問題や特定の個人や団体等を誹謗、中傷する内容
- ② 個人や団体等の営利活動に関する内容
- ③ 政治活動に関する内容
- ④ 思想、信条及び宗教に関する内容
- ⑤ 本来町が回答すべき内容でないと判断される内容
- ⑥ その他「町長への手紙」としてふさわしくないと認められる内容

料金受取人払郵便

北見局承認

3150

差出有効期間
2024年10月
31日まで
(切手不要)

0 9 9 - 1 1 9 0

置戸町字置戸181番地
置戸町役場

深 川 町 長 行



ご住所		
お電話 ()		
お名前		
年齢	性別	ご職業
歳		

※必ず、お名前・ご住所をご記入願います。無記名のものはお取り扱いできません。

※太線をハサミで切り離し、こちらを外側にして2つ折にした後、のり付けして封筒にしてください。

次のいずれかの方法で、皆さまのご意見・アイデアをお聞かせください。

郵便

… この用紙をポストに投函してください。※切手は不要です。

ファックス

… 0157-52-3353



わたしの提案

について

（最後に折って、閉じてください）
のりしろ

（最後に折って、閉じてください）
のりしろ

（最後に折って、閉じてください）
のりしろ

お問い合わせ 企画財政課 地域情報係 (☎52-3312)

あゝの頃

— 写真で語る
おけと —

今回はすでに取り壊されて久しい、置戸のもうひとつの駅である境野駅についてご紹介します。



昭和42年に
全面改修された駅舎

境野駅は網走本線の駅として大正11（1922）年8月に開駅し、ふるさと銀河線が廃止になる平成18（2006）年までの85年間操業されました。

かつては境野・川南はもちろん秋田地区からの木材輸送も担っており丸太を貨車に積む様子がよく見られました。最盛期の昭和30年には年間9万人以上の乗降者があったようです。しかし、昭和40年代の後半から国鉄は経営合理化のため境野駅の貨物取扱廃止、無人化を計画しました。町民は住民会を結成し、反対運動を行いました。昭和42年の終り頃には計画のとおり縮小されました。

無人駅になった後も地域住民によってファミリーステーションが結成され、バザーなどの催しを年数回行われました。平成14（2002）年1月には食事処「まくらぎ」が駅舎内にオープンして賑わいを見せるようになり、住民活動の場としても地域に愛される存在となっていました。

（参考・置戸町史 下巻）

喜びと悲しみ（敬称略）

■ご出生おめでとうございます

- 平 陵輔 男児 瑠斗（るいと） 栄第一 9/1
奈津季
- 笹地 友貴 男児 楽人（らくと） 林友 9/12
千尋

■お悔やみ申し上げます

- 竹内 雅俊 73歳 中央 8/27
- 中川 勉 99歳 豊住 9/6
- 岩村 巖 87歳 秋田 9/13
- 森谷 俊枝 86歳 豊住 9/18

人の動き

- 世帯数 1,374世帯（-5世帯）
 - 人 □ 2,624人（-9人）
 - 男1,218人（-5人）女1,406人（-4人）
- 令和5年9月30日現在（ ）内は8月末比

置戸の情報をインターネットでチェック！



ひと、木と、おけと



ホームページ



YouTube

■今月号の表紙：10月2日、放課後児童クラブくるみの会調理実習

■裏表紙：置戸神社の紅葉（クラリサ隊員撮影）

